研究課題名	長期腹膜透析における腹膜機能低下機序についての実験的検討
研究期間	実施許可日　～　2030 年 12 月 31 日
研究の対象	2029 年 12 月 31 日までに JA 廣島総合病院及び広島大学病院 消化器・移植外科に入院し、胃摘出術を受ける成人の患者さん。
研究の目的・方法	研究目的：腹膜機能維持において重要な役割を果たしている腹膜中皮細胞および線維芽細胞に注目し、腹膜機能低下の機序を解明することを目指しています。 研究の方法：ＪＡ廣島総合病院及び広島大学病院 消化器・移植外科において胃摘出術に伴って取り出された患者さんの胃の大網の一部を利用させていただきます。これはこの研究のために取り出すものではなく、手術時に摘出されたもののため、それによって手術後、患者さんの身体に悪影響ことはありませんのでご安心ください。 JA 廣島総合病院及び広島大学病院 消化器・移植外科より提供された組織を用いて、広島大学 医系科学研究科 腎臓内科にて解析・検討を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：検体のみ提供されるため、患者情報の収集はしません。 試料：手術で摘出した組織（胃の大網）
外部への試料・情報の提供	広島大学 医系科学研究科 腎臓内科への提供は、広島大学 医系科学研究科 腎臓内科の研究者が直接 JA 廣島総合病院及び広島大学病院 消化器・移植外科の担当医と面会し回収します。なお、広島大学 医系科学研究科 腎臓内科から外部へ試料の提供をすることはありません。
利用または提供を開始する予定日	ＪＡ廣島総合病院及び広島大学病院における実施許可日以降
個人情報の保護	JA 廣島総合病院及び広島大学病院 消化器・移植外科の試料をいただく際に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を JA 廣島総合病院の研究責任者及び広島大学 医系科学研究科 腎臓内科の研究者が削除し、代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、 JA 廣島総合病院の研究責任者及び広島大学 医系科学研究科 腎臓内科の研究者が保管・管理するため、個人を識別できる情報が外部へ提供されることはありません。
研究組織	本学の研究責任者（研究代表者） 広島大学病院　　腎臓内科　教授　　正木　崇生 共同研究機関

	ＪＡ廣島総合病院　腎臓内科　主任部長　下田　大紀 研究機関の長 ＪＡ廣島総合病院　病院長　石田　和史
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料が用いられることについて、ご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。ＪＡ廣島総合病院の研究責任者及び広島大学 医系科学研究科 腎臓内科の研究者にその旨を伝え、対象者より除外します。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先または、お手元にある説明文書に記載のJA廣島総合病院の問合せ窓口までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院　腎臓内科 担当者：藤井　賢治 〒734-8551　広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号： 082-257-1506